

令和4年度 第4回 大和北小学校 学校運営協議会（記録）

令和4年8月23日（火）19:30～21:00

大和北小学校 夢っ子教室

＜司会進行：畑中副会長、記録：庶務遠藤＞

1 会長あいさつ（田代会長）

2 閉校に向けた協議（2部会に別れそれぞれ協議）

＜前回の確認：部会編成＞

*会長：田代は両方の総括 欠席

【記念誌部会】	武儀山、永谷、中尾、小野江、加藤、田中、山本、金子校長
【セレモニー部会】	◎安藤、青木、池田、畑中知、畑中か、國枝、興膳、遠藤教頭

3 全体で各部会の報告

＜記念誌部会から＞

○互選の結果、部会長に武儀山委員

○学校運営協議会（記念誌部会）のメンバーだけでなく、できる限り、地域の各層の閉校に対する幅広い意見や思いを取り入れながら記念誌づくりを進めていくことを確認

○北小として考える閉校記念誌の内容について検討

- ・学校の沿革
- ・歴代の卒業写真（収集できる範囲で）やその時々の校舎や活動の写真
※写真掲載の際の肖像権、本人確認の必要な範囲の確認を市教委にも確認
- ・年代ごとなど代表者のコメント（寄稿）
- ・歴代の校章、校歌

＜セレモニー部会から＞

○令和5年1月から取り壊しが始まる「教室棟とのお別れ」に関わる動きについて（案①）掃除&校舎への感謝メッセージ書き

- ・12月末までの土日に、学校を開放し、児童と保護者、卒業生で掃除。
そのあと、教室棟の校舎への感謝メッセージを壁に描く。

- ・学年ごと、また卒業生用に壁を区切って、そのスペースに「感謝のメッセージ等を描く（注意）ふざけたり、見た人に不快感を与えたりするような内容は×）

（案②）学校の壁を、アート用のキャンパスとして、描きたい人を公募

- ・「まるっとやまと」で公募（10月号）

アートのテーマは例えば「思い出」「未来へ」などはいかがでしょうか。

- ・公募から選ばれたアーティストにアートを書いてもらう。児童や、学校公開日に訪れた人に見てもらえる。（担当：興膳さん）

（案③）映像記録で思い出づくり

- ・案①の感謝メッセージ、②のアートともに、写真や絵号で記録する。

- ・案①のイベント後に、児童や保護者、卒業生みんなで記念撮影

（校舎のベランダや校舎前に並んで手を振る光景をドローンで撮影→上空へ）

- ・教室の中とかの様子も撮影し、記録に残しておくといい。

★案①を実施するなら、いつ頃がよいか？

(A案)「夢フェスタまでに？」(B案)「夢フェスタ後から？」

→学校の行事等との関係もあるので、先生方の意見を聞いてから。

- 4 地域と子どもをつなぐ取組(活動)、学校サポーター(人材バンク)づくりに向けた意見交流
 - ・つなぐ活動…どんな活動がよいかなど
 - ・人材バンクづくり…募集する分野、募集方法など、→また、どのようにしてサポーターシステムをつくっていくか。
次の機会に検討。
- 5 全体のまとめと次回の内容について(畑中副会長)
- 6 その他・連絡事項
- 7 次回の開催日について 9月20日(火)19時30分～ 会場:夢っ子教室
- 8 終わりの言葉(畑中副会長)